

特定品目

受験番号	
------	--

平成30年度毒物劇物取扱者試験

特定品目毒物劇物取扱者試験

第1時限（9：30～10：40）

「基礎化学」

「実地」

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 試験監督の指示があるまでは、手を触れないこと。2. 受験しようとする区分の試験問題であるかを確認すること。3. 試験開始後は、まず、配布された試験問題及び解答用紙に受験番号を記載すること。4. 試験問題は持ち帰ること。 |
|---|

島根県健康福祉部薬事衛生課

合格発表 合格者の発表は、平成30年9月14日（金）午前10時に島根県庁前の掲示板及び島根県ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には合格証を送付します。

得点開示 合格発表の日から1ヶ月間、受験者本人に限り、島根県個人情報保護条例に基づく口頭開示を実施します。

希望者は、運転免許証又はパスポート等、受験者本人であることが確認できる書類を持参の上、薬事衛生課（松江市殿町1番地 県庁第二分庁舎）にお越しくください。

なお、電話による開示はできません。

共 通

平成30年度毒物劇物取扱者試験問題 【基礎化学】

【第1問】 次の(ア)～(エ)に示す物質の名称とその元素記号の組み合わせとして正しいものには「○」を、誤っているものには「×」を記入しなさい。

- (ア) ケイ素 — S i
(イ) リン — P t
(ウ) クロム — C u
(エ) ホウ素 — B e

【第2問】 次の(ア)～(エ)に示す物質の名称を《語群》の①～⑨から一つ選びなさい。

- (ア) C_2H_5OH (イ) HNO_3 (ウ) $CaCO_3$ (エ) $HCOOH$

《語群》

- ① ギ酸 ② 硝酸 ③ メタノール ④ 酢酸 ⑤ 塩酸 ⑥ 炭酸カリウム
⑦ エタノール ⑧ 炭酸カルシウム ⑨ 炭酸水素ナトリウム

【第3問】 次の(ア)～(キ)に該当するものを①～④から一つ選びなさい。

(ア) 最も酸化力の強いもの

- ① I_2 ② F_2 ③ Cl_2 ④ Br_2

(イ) 三重結合をもつもの

- ① N_2 ② O_2 ③ C_2H_4 ④ H_2O

(ウ) 単体でないもの

- ① 水晶 ② 赤リン ③ ダイヤモンド ④ 単斜硫黄

(エ) アルカリ金属であるもの

- ① B ② Ca ③ Mg ④ Na

(オ) 炎色反応で黄色を示すもの

- ① Na ② K ③ Cu ④ Li

(カ) ドライアイスが液体を経ずに気体へと変化する現象

- ① 蒸発 ② 融解 ③ 昇華 ④ 凝固

(キ) コロイド溶液に強い光を当てると、光の進路が輝いて見える現象

- ① 塩析 ② 電気泳動 ③ ブラウン運動 ④ チンダル現象

【第4問】 水分子 1.5×10^{23} 個中の水素原子の物質量は何 mol か。最も適当な値を①～⑤から一つ選びなさい。ただし、アボガドロ定数は 6.0×10^{23} (/mol) とする。

- ① 0.25 ② 0.50 ③ 1.0 ④ 1.5 ⑤ 2.0

【第5問】 4mol/L の硫酸 50mL を水酸化ナトリウムで過不足なく中和するには、水酸化ナトリウムは何 g 必要となるか。最も適当な値を①～⑤から一つ選びなさい。ただし、原子量は、 $\text{H}=1$ 、 $\text{O}=16$ 、 $\text{Na}=23$ とする。

- ① 2 ② 16 ③ 20 ④ 39 ⑤ 45

【第6問】 プロパン 22g を完全燃焼させるとき、発生する水の質量は何 g か。最も適当な値を①～⑤から一つ選びなさい。ただし、原子量は、 $\text{H}=1$ 、 $\text{C}=12$ 、 $\text{O}=16$ とする。

- ① 9 ② 18 ③ 36 ④ 72 ⑤ 144

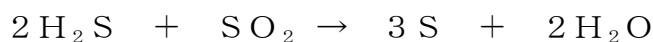
【第7問】 次の記述について、() の中に入る語句の正しい組み合わせを《下欄》の①～④から一つ選びなさい。

電離したときに生じる水素イオン (H^+) の数を酸の (ア) という。酸の強弱は、(ア) の大小と関係が (イ) 。

《下欄》

	(ア)	(イ)
①	電離度	ある
②	電離度	ない
③	価数	ある
④	価数	ない

【第8問】 次の反応式に関する記述について、() の中に入る語句の正しい組み合わせを《下欄》の①～④から一つ選びなさい。



上記の反応において、 SO_2 の S の酸化数は (ア) したので、 SO_2 は (イ) として働いた。

《下欄》

	(ア)	(イ)
①	増加	酸化剤
②	増加	還元剤
③	減少	酸化剤
④	減少	還元剤

【第9問】 次の(ア)～(ウ)の記述について、正しいものには「○」を、誤っているものには「×」を記入しなさい。

- (ア) 液体とその液体に溶けない固体を、ろ紙などを用いて分離する操作をろ過という。
- (イ) 液体の混合物を熱して沸騰させ、その蒸気を冷やして目的の物質(液体)を分離する操作を抽出という。
- (ウ) 不純物を含む結晶を適当な液体に溶かし、温度による溶解度の差を利用して固体物質を析出させ、純物質として分離・精製する操作を再結晶という。

【第10問】 次の(ア)～(キ)の記述について、正しいものには「○」を、誤っているものには「×」を記入しなさい。

- (ア) 鉄と亜鉛は典型元素である。
- (イ) ナトリウムは常温で水と反応して酸素を発生させる。
- (ウ) 互いに同位体である原子は、質量数が異なる。
- (エ) ジメチルエーテルとエタノールは、互いに構造異性体である。
- (オ) 陽イオンと陰イオンの静電的な引力による結合を共有結合という。
- (カ) ポリエチレンは、エチレンを付加重合させたオレフィン系繊維である。
- (キ) 溶媒に不揮発性物質を溶かすと蒸気圧が低くなり、溶液の沸点は、溶液の溶媒自身の沸点よりも高くなる。

特定品目

平成30年度毒物劇物取扱者試験問題 【実地】

【第1問】 次の①～⑤に示す薬物について、それらの鑑別方法として最も適当なものを《下欄》のア～オから一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 水酸化カリウム ② ホルマリン ③ クロロホルム
④ 硫酸 ⑤ メタノール

《下欄》

- ア サリチル酸と濃硫酸とともに熱すると、芳香のある物質を生じる。
- イ 希釈水溶液に塩化バリウムを加えると、白色の沈殿を生じる。この沈殿は塩酸や硝酸に溶けない。
- ウ アンモニア水を加え、さらに硝酸銀溶液を加えると、徐々に金属銀を析出する。
- エ 本品の水溶液に酒石酸溶液を過剰に加えると、白色結晶性の沈殿を生じる。
- オ アルコール溶液に、水酸化カリウム溶液と少量のアニリンを加えて熱すると、不快な刺激性の臭気を放つ。

【第2問】 次の①～⑥に示す薬物について、それらの用途として最も適当なものを《下欄》のア～カから一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 一酸化鉛 ② トルエン ③ 蓚酸^{しゅう}
④ クロム酸亜鉛カリウム ⑤ 塩素 ⑥ 水酸化ナトリウム

《下欄》

- ア 酸化剤、紙・パルプの漂白剤、殺菌剤、消毒剤
イ 爆薬、染料、香料、合成高分子材料などの原料
ウ 捺染剤、木・コルク・綿・藁^{わら}製品等の漂白剤
エ ゴムの加硫促進剤、顔料、試薬
オ さび止め下塗り塗料
カ 石けん製造業、パルプ工業、染料工業等の合成原料

【第3問】 次の①～⑤に示す薬物について、それらの廃棄方法として最も適当な方法を《下欄》のア～オから一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 硅^{けい}弗^ふ化ナトリウム ② 酢酸鉛 ③ キシレン
④ 過酸化水素水 ⑤ 塩酸

《下欄》

- ア 多量の水で希釈し処理する。
イ 水に溶かし、消石灰などの水溶液を加えて処理した後、希硫酸を加えて中和し、沈殿ろ過して埋立処分する。
ウ 水に溶かし、消石灰、ソーダ灰等の水溶液を加えて沈殿させ、さらにセメントを用いて固化し、溶出試験を行い、溶出量が判定基準以下であることを確認して埋立処分する。
エ 徐々に石灰乳などの攪拌^{かくはん}溶液に加えて中和させた後、多量の水で希釈して処理する。
オ 硅^{けい}そう土等に吸収させて、開放型の焼却炉で焼却する。

【第4問】 次の①～④に示す薬物について、それらが飛散又は漏えい時の措置として最も適当なものを《下欄》のア～エから一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 四塩化炭素 ② クロム酸ナトリウム ③ 酢酸エチル ④ 液化塩素

《下欄》

- ア 少量では、漏えい箇所や漏えいした液には消石灰を十分に散布して吸収させる。多量では、消石灰を十分に散布し、むしろ、シート等をかぶせ、その上にさらに消石灰を散布して吸収させる。漏えい容器には散布しない。多量にガスを噴出した場所には遠くから霧状の水をかけて吸収させる。
- イ 引火性があるので付近の着火源となるものを速やかに取り除く。多量に漏えいした場合、漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導いたあと、液の表面を泡等で覆い、できるだけ空容器に回収する。そのあとは多量の水を用いて洗い流す。
- ウ 漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所へ導き、空容器にできるだけ回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。洗い流す場合には中性洗剤等の分散剤を使用して洗い流す。
- エ 飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そのあとを還元剤（硫酸第一鉄等）の水溶液を散布し、消石灰、ソーダ灰等の水溶液で処理したのち、多量の水を用いて洗い流す。

特定品目

受験番号	
------	--

平成30年度毒物劇物取扱者試験

特定品目毒物劇物取扱者試験

第2時限（11：10～12：30）

「毒物及び劇物に関する法規」

「毒物及び劇物の性質及び貯蔵その他取扱方法」

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 試験監督の指示があるまでは、手を触れないこと。2. 受験しようとする区分の試験問題であるかを確認すること。3. 試験開始後は、まず、配布された試験問題及び解答用紙に受験番号を記載すること。4. 試験問題は持ち帰ること。 |
|---|

島根県健康福祉部薬事衛生課

合格発表 合格者の発表は、平成30年9月14日（金）午前10時に島根県庁前の掲示板及び島根県ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には合格証を送付します。

得点開示 合格発表の日から1ヶ月間、受験者本人に限り、島根県個人情報保護条例に基づく口頭開示を実施します。

希望者は、運転免許証又はパスポート等、受験者本人であることが確認できる書類を持参の上、薬事衛生課（松江市殿町1番地 県庁第二分庁舎）にお越しくください。

なお、電話による開示はできません。

共 通

平成30年度毒物劇物取扱者試験問題 【法規】

【第1問】 次の a～c の文章は、毒物及び劇物取締法令に関する条文の一部である。
() 内の (ア) ～ (ケ) にあてはまる語句をそれぞれ①～④から一つ
選びなさい。

a	毒物又は劇物の販売業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を販売し、授与し、又は販売若しくは授与の目的で貯蔵し、((ア)) し、若しくは((イ)) してはならない。
---	---

(ア) ① 運搬 ② 輸送 ③ 譲渡 ④ 使用

(イ) ① 格納 ② 入庫 ③ 保管 ④ 陳列

b	毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を((ウ)) 取り扱う製造所、営業所又は店舗ごとに、((エ)) 毒物劇物取扱責任者を置き、毒物又は劇物による((オ)) 上の危害の防止に当たらせなければならない。
---	--

(ウ) ① 直接に ② 大量に ③ 業務上 ④ 常時

(エ) ① 適当な ② 専任の ③ 指定した ④ 定められた資格を有する

(オ) ① 公衆衛生 ② 環境衛生 ③ 暴露 ④ 保健衛生

c	<p>法第十五条の二の規定により、毒物若しくは劇物又は法第十一条第二項に規定する政令で定める物の廃棄の方法に関する技術上の基準を次のように定める。</p> <p>一 中和、加水分解、（カ）、還元、稀釈その他の方法により、毒物及び劇物並びに法第十一条第二項に規定する政令で定める物のいずれにも該当しない物とすること。</p> <p>二 ガス体又は（キ）の毒物又は劇物は、保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所で、少量ずつ放出し、又は揮発させること。</p> <p>三 可燃性の毒物又は劇物は、保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所で、少量ずつ燃焼させること。</p> <p>四 前各号により難い場合には、地下（ク）以上で、かつ、（ケ）を汚染するおそれがない地中に確実に埋め、海面上に引き上げられ、若しくは浮き上がるおそれがない方法で海水中に沈め、又は保健衛生上危害を生ずるおそれがないその他の方法で処理すること。</p>
---	---

- (カ) ① 燃焼 ② 沈殿 ③ 熱分解 ④ 酸化
- (キ) ① 液体 ② 爆発性 ③ 引火性 ④ 揮発性
- (ク) ① 一メートル ② 二メートル ③ 五メートル ④ 十メートル
- (ケ) ① 環境 ② 空気 ③ 地下水 ④ 海水

【第2問】 次の a～d のうち、毒物又は劇物の販売業の店舗の設備の基準に関する記述として、毒物及び劇物取締法令の規定に照らし、正しいものの組合せを①～⑤から一つ選びなさい。

- a 毒物又は劇物の運搬用具は、毒物又は劇物が飛散し、漏れ、又はしみ出るおそれがないものであること。
- b 毒物又は劇物の貯蔵設備は、毒物又は劇物とその他の物とを区分して貯蔵できるものであること。
- c 毒物又は劇物を陳列する場所に消火設備があること。
- d 毒物又は劇物の販売を行う場所に、毒物又は劇物を含有する粉じん、蒸気又は廃水の処理に要する設備又は器具を備えていること。

- ① (a、b) ② (a、c) ③ (b、c) ④ (b、d) ⑤ (c、d)

【第3問】 次の a～d のうち、毒物劇物取扱責任者に関する記述として、毒物及び劇物取締法令の規定に照らし、正しいものの組合せを①～⑤から一つ選びなさい。

- a 毒物劇物取扱責任者になることができる年齢は17歳以上である。
- b 厚生労働省令で定める学校で、応用化学に関する学課を修了した者は毒物劇物取扱責任者となることができる。
- c 毒物若しくは劇物又は薬事に関する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられた者は、いかなる場合も毒物劇物取扱責任者となることができない。
- d 薬剤師は毒物劇物取扱責任者となることができる。

① (a, b) ② (a, c) ③ (a, d) ④ (b, d) ⑤ (c, d)

【第4問】 次の a～e のうち、毒物劇物営業者が毒物又は劇物を販売する時まで、譲受人に対し、提供しなければならない情報の内容として定められているものとして、毒物及び劇物取締法令の規定に照らし、正しいものの組合せを①～⑤から一つ選びなさい。

- a 事故の際の緊急連絡先
- b 盗難・紛失時の措置
- c 毒性に関する情報
- d 漏出時の措置
- e 毒物劇物取扱責任者の氏名

① (a, c) ② (a, e) ③ (b, d) ④ (b, e) ⑤ (c, d)

【第5問】 次の a～d のうち、毒物劇物営業者が毒物又は劇物を他の毒物劇物営業者に販売し、又は授与したとき、その都度書面に記載しなければならない事項として、毒物及び劇物取締法令の規定に照らし、正しいものの組合せを①～⑤から一つ選びなさい。

- a 毒物又は劇物の名称及び数量
- b 毒物又は劇物の使用目的
- c 販売又は授与の年月日
- d 譲受人の年齢

① (a, b) ② (a, c) ③ (a, d) ④ (b, c) ⑤ (c, d)

【第6問】 次の a～d のうち、業務上取扱者の届出が義務付けられているものとして、毒物及び劇物取締法令の規定に照らし、正しいものの組合せを①～⑤から一つ選びなさい。

- a 無機シアン化合物たる毒物を取り扱う電気めっき事業者
- b 有機^{りん}化合物たる毒物を取り扱うしろありの防除を行う事業者
- c ^ひ砒素化合物たる毒物を取り扱う金属熱処理を行う事業者
- d 最大積載量が 5,000 k g 以上の自動車に固定された容器を用いて、10%の水酸化ナトリウムを含有する製剤で液体状のものを運送する事業者

- ① (a、b) ② (a、c) ③ (a、d) ④ (b、c) ⑤ (c、d)

【第7問】 次の a～d のうち、毒物劇物営業者が毒物又は劇物を販売するため、その容器及び被包に表示しなければならない事項として、毒物及び劇物取締法令の規定に照らし、正しいものの組合せを①～⑤から一つ選びなさい。

- a 毒物又は劇物の製造番号
- b 毒物又は劇物の成分及びその含量
- c 毒物又は劇物の使用期限
- d 毒物又は劇物の名称

- ① (a、b) ② (a、c) ③ (a、d) ④ (b、d) ⑤ (c、d)

【第8問】 次の①～⑤の物質のうち、「引火性、発火性又は爆発性のある毒物又は劇物であって政令※で定めるもの」として、業務その他正当な理由による場合を除いては、所持してはならないと定められているものとして、正しいものを一つ選びなさい。

※ここでいう政令とは、毒物及び劇物取締法施行令である。

- ① ナトリウム ② トルエン ③ 過酸化水素 ④ シアン化ナトリウム ⑤ 発煙硫酸

【第9問】 次の（ア）～（シ）の文章のうち、毒物及び劇物取締法令の規定に照らし、正しいものには「○」を、誤っているものには「×」を、それぞれ記入しなさい。

- （ア） 毒物劇物製造業者は、その製造した毒物又は劇物を、他の毒物劇物業者に販売することができる。
- （イ） 都道府県知事は、毒物劇物販売業者に毒物及び劇物取締法に違反する行為があったときは、登録を取り消すことができる。
- （ウ） 毒物劇物業者及び特定毒物研究者は、毒物又は劇物の容器及び被包に、「医薬用外」の文字及び毒物については白地に赤色をもって「毒物」の文字、劇物については赤地に白色をもって「劇物」の文字を表示しなければならない。
- （エ） 毒物劇物販売業を同一県内の複数の店舗で行う場合、そのうち一店舗が代表して毒物劇物販売業の登録を受ければよい。
- （オ） 毒物劇物業者は、取り扱っている毒物又は劇物を紛失した場合には、直ちに警察署に届け出なければならない。
- （カ） 毒物劇物業者は、毒物又は劇物の容器として、飲食物の容器として通常使用される物を使用してはならない。ただし、相手方の求めに応じて毒物又は劇物を開封し、小分けして販売する場合はこの限りではない。
- （キ） 毒物劇物輸入業者又は特定毒物使用者でなければ、特定毒物を輸入してはならない。
- （ク） 毒物劇物業者は、毒物又は劇物を毒物劇物業者以外の者に販売又は授与するとき、譲受人から提出を受けた毒物又は劇物の名称及び数量等の事項を記載し印を押した書面を、6年間保存しなければならない。
- （ケ） 毒物又は劇物の販売業者は、毒物又は劇物を直接に取り扱わない店舗であっても、毒物劇物取扱責任者を置かなければならない。
- （コ） 毒物劇物業者は、毒物又は劇物を貯蔵する設備の重要な部分を変更しようとするときは、あらかじめその旨を届け出なければならない。
- （サ） 毒物又は劇物の業務上取扱者は、毒物劇物業者ではないが、毒物又は劇物の容器及び被包への表示義務、事故の際の措置を行う義務は適用される。
- （シ） 毒物劇物業者は、引火性、発火性又は爆発性のある劇物として政令で定められている物を交付したときには、交付した劇物の名称、交付の年月日、交付を受けた者の氏名及び住所を帳簿に記載しなければならない。

【第3問】 次の①～⑤に示す薬物について、それらの毒性として最も適当なものを《下欄》のア～オから一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① クロロホルム ② 塩素 ③ 硝酸 ④ メタノール ⑤ 四塩化炭素

《下欄》

- ア 揮発性蒸気の吸入などにより、はじめは頭痛、悪心などをきたし、また、黄疸のように角膜が黄色となり、しだいに尿毒症様を呈することがある。
- イ 摂取が致死量に近ければ麻酔状態になり、視神経がおかされ、目がかすみ、ついには失明することがある。
- ウ 原形質毒であり、脳の筋細胞を麻酔させ、赤血球を溶解する。吸入するとはじめは、嘔吐、^{おうと}瞳孔の縮小、運動性不安が現れ、ついで、脳及びその他の神経細胞を麻酔させる。
- エ 高濃度のものが皮膚に触れると、ガスを発生して、組織ははじめ白く、次第に深黄色となる。
- オ 有色の気体で、吸入により窒息感、喉頭及び気管支筋の強直を起し、呼吸困難に陥る。

【第4問】 次の①～⑥に示す薬物について、それらの貯蔵方法として最も適当なものを《下欄》のア～カから一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① アンモニア水 ② 過酸化水素水 ③ 水酸化ナトリウム
④ ホルマリン ⑤ メチルエチルケトン ⑥ 四塩化炭素

《下欄》

- ア 亜鉛又は錫メッキをした鋼鉄製容器で保管し、高温に接しない場所に保管する。蒸気は空気より重く低所に滞留するので、地下室など換気の悪い場所には貯蔵しない。
- イ 低温では混濁することがあるので、常温で貯蔵する。一般に重合を防ぐため10%程度のメタノールが添加してある。
- ウ 少量ならば褐色ガラス瓶、大量ならばカーボイなどを使用し、三分の一の空間をたもって貯蔵する。
- エ 揮発しやすいので、よく密栓して貯える。
- オ 二酸化炭素と水を吸収する性質が強いため、密栓して貯蔵する。
- カ 引火しやすく、また、その蒸気は空気と混合して爆発性の混合ガスとなるため、火気を遠ざけて貯蔵する。

共 通

受験番号

平成30年度毒物劇物取扱者試験解答用紙
【基礎化学】

【第1問】

(ア)	○	(イ)	×	(ウ)	×	(エ)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【第2問】

(ア)	⑦	(イ)	②	(ウ)	⑧	(エ)	①
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【第3問】

(ア)	②	(イ)	①	(ウ)	①	(エ)	④	(オ)	①
(カ)	③	(キ)	④						

【第4問】

②

【第5問】

②

【第6問】

③

【第7問】

④

【第8問】

③

【第9問】

(ア)	○	(イ)	×	(ウ)	○
-----	---	-----	---	-----	---

【第10問】

(ア)	×	(イ)	×	(ウ)	○	(エ)	○	(オ)	×
(カ)	○	(キ)	○						

特定品目

受験番号

平成30年度毒物劇物取扱者試験解答用紙
【実地】

【第1問】

①	エ	②	ウ	③	オ	④	イ	⑤	ア
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【第2問】

①	エ	②	イ	③	ウ	④	オ	⑤	ア
⑥	カ								

【第3問】

①	イ	②	ウ	③	オ	④	ア	⑤	エ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【第4問】

①	ウ	②	エ	③	イ	④	ア
---	---	---	---	---	---	---	---

共 通

受験番号

平成30年度毒物劇物取扱者試験解答用紙
【法規】

【第1問】

(ア)	①	(イ)	④	(ウ)	①	(エ)	②	(オ)	④
(カ)	④	(キ)	④	(ク)	①	(ケ)	③		

【第2問】

①

【第3問】

④

【第4問】

⑤

【第5問】

②

【第6問】

③

【第7問】

④

【第8問】

①

【第9問】

(ア)	○	(イ)	○	(ウ)	×	(エ)	×	(オ)	○
(カ)	×	(キ)	×	(ク)	×	(ケ)	×	(コ)	×
(サ)	○	(シ)	○						

特定品目

受験番号

平成30年度毒物劇物取扱者試験解答用紙
【性質・貯蔵・取扱】

【第1問】

①	エ	②	カ	③	イ	④	ウ	⑤	ア
⑥	オ								

【第2問】

①	エ	②	イ	③	ア
---	---	---	---	---	---

【第3問】

①	ウ	②	オ	③	エ	④	イ	⑤	ア
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【第4問】

①	エ	②	ウ	③	オ	④	イ	⑤	カ
⑥	ア								